

意見の集約

現状の問題点	対応案として考えられること	内容	マナー(案)又は対応(案)
・谷中湖周囲や周囲堤の自転車の高速走行	・歩行者等の他の利用者に配慮した利用方法について、周知徹底を図る ・スピードの出しすぎで危険であり規制が必要 ・自転車道と歩道の分離 ・利用の時間帯か、曜日を定めるなどのルールを決める ・段差を適所に設けて高速走行に不向きな走行面にする	・安全への配慮	・自転車の走行は歩行者等の他の利用者への配慮を
・来訪者の路上駐車による迷惑	・駐車は既存の駐車場へ ・道路に駐車する場合は、道路の片側に駐車し、片側は空けて通過車両の妨害とならないようにする	・安全への配慮	・やむを得ず道路に駐車する場合は道路の片側に駐車し、通過車両の妨害とならないようにする
・野鳥の繁殖妨害 ・希少植物の盗掘や昆虫の採取 ・外来魚類の放流の懸念 ・進入車両など車の通行が多い ・ゴミの投棄 ・犬のリードを外しての散歩、糞の未処理	・野鳥の繁殖時期の立入禁止 ・希少動植物の採取の禁止、巡回指導 ・外部から生物を持ち込まないよう、注意喚起や巡回指導 ・車両で入れる道路をできる限り少なくする ・ゴミ・糞の持ち帰り、タバコの取扱いの呼びかけ	・自然への配慮	・樹林やヨシ原は野鳥が繁殖場所として利用している。繁殖時期には立ち入らないようにする ・希少植物や昆虫は遊水地の中だからこそ生息しているものが多くある。それを守るためにも採取は行わない ・今ある環境を守る為に外部から生物を持ち込まない ・ゴミやペットの糞を持ち帰るようにする
・利用者のマナー向上	・ラムサール条約の理念を啓蒙啓発を常時行う ・活動センター等に条約の理念などを大きく掲示する ・案内書・パンフなどにその理念を分かりやすく(標語的に)記載する	・自然への配慮 ・安全への配慮	・利用者のマナー向上のため、チラシ等を作成し周知・啓発活動を行う